(naruto\_01 02)オブジェいも

インスタグラムで「#くるくるなると」と検索すると鳴門特産のさつまいもがたくさん。

道の駅に到着し、構内に入る前に、誰しもこのさつまいものオブジェに出合う。このオブジェの存在感は子供だけではなく大人から見てもすごいものがある。ステキな道の駅構内に入りたい気持ちを抑えつつ、一緒に写真を撮影したくなること間違いなし！

構内に入る前に、屋外だけでも100%楽しめる。

(naruto\_03 04)

食感カリカリ極細けんぴ

道の駅構内で売られている芋けんぴ。

この道の駅にはほかにもさつまいもを使った和菓子が数多く置かれているが、一番目を引くのは、この芋屋鳴福の芋けんぴだ！

芋屋鳴福は、「お芋の美味しさで福がいっぱいになる幸せな時間を今にお届けする和菓子屋」をコンセプトとしている。

この芋けんぴは、ショーケースに置かれているが凄まじい迫力があり、思わず買ってしまうインパクトがある。

肝心の味は、さつまいもの自然な甘さと、特製の蜜が、お互いを邪魔せず同居している。

食感もカリっとした歯ごたえがあり最高の芋けんぴだ！

(naruto\_05 06)

道の駅くるくるなるとの2階は、屋外の子供の広場と国道を見渡す事ができる展望デッキになっている。ここから見渡す景色は開放感バツグン。

また、スリル満点のジップライン体験も可能。完全予約制で利用条件等もある為、公式ホームページを要チェック。

2歳ぐらいまでのお子様は、1階にある屋内施設で靴を脱いで安心して遊べる場所も。

おむつ替えや授乳スペース、簡易キッチンもあるので、ママパパも安心して訪れる事ができる。

(naruto\_07 08)

こんな公衆電話見たことない！！

道の駅なるとの正面にどどん！と鎮座するものがある。

なんとこれは公衆電話である！

しかもただのオブジェではなく電話としてつかえるのだ！

よく公衆電話を見てみると、金時公衆電話と書かれている。

電話ボックス横に「中はホクホク」と記載されていて、

どこまで行っても遊び心が止まらない。

電話ボックスの色もあずき色に統一されていて、さつまいもを彷彿とさせる色合いとなっていて受話器マークが少し暗い黄色に着色されていてさつまいもの中身のイメージが簡単にできるデザインがとても心地よい！

この公衆電話は一見の価値あり！！

(naruto\_09 10)トイレ

1階には2箇所、2階には1箇所のトイレの設備がある。1階のトイレはお土産店構内と別棟で分かれており、利用しやすくなっている。

2階のトイレは、優しい色使いで造られていて屋外の遊び場からも近く、ママパパも安心して使用できる。

寺井　　福永　　堀古　**三浦　片**

**☆！！は一つにしたほうがよい。！が多すぎるとやたら子供っぽく大げさに感じられる。**

**☆下記の文は3行になってわかりづらい。長くても２行までにしたほうが良い。谷川**

電話ボックスの色もあずき色に統一されていて、さつまいもを彷彿とさせる色合いとなっていて受話器マークが少し暗い黄色に着色されていてさつまいもの中身のイメージが簡単にできるデザインがとても心地よい！